



国際日本学部

学習指導ガイダンス

1. 明治大学で使うLMS
2. 授業について
 - 2-1. 卒業要件
 - 2-2. 履修にかかわる注意事項
 - 2-3. 成績
 - 2-4. 早期卒業
3. 学生生活全般



1. 明治大学で使うLMS (Learning Management System)

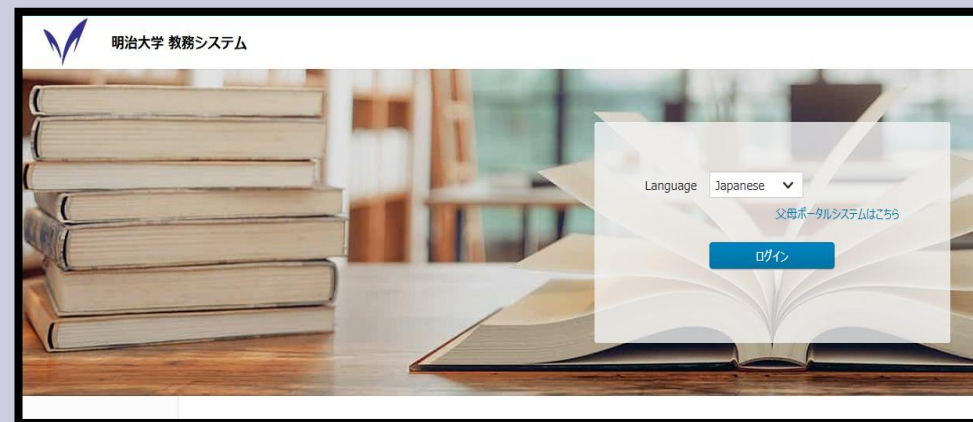
1

Oh-o!Meiji



- 授業資料の確認。
- 授業課題の提出。
- 事務室からのお知らせ確認

教務システム



- 履修登録
- 成績の確認

両システムへのリンクは新入生ガイダンスページから

【パスワード】
入学手続き時に設定したもの

【ログインID】
学生番号 @meiji.ac.jp

ログインIDとパスワードは両システム共通
(4月3日から利用可能)



1. 明治大学で使うLMS（お知らせの転送設定）

個人設定

Language お知らせ転送設定 表示件数設定 マイリンク設定

1 設定 2 確認 3 完了

転送先

メールアドレス1 入力

メールアドレス2

【重要】メールアドレス登録、変更時に送信される設定確認メール本文の登録URLをクリックしないと設定変更は完了しません。設定確認メールの受信が確認できない場合は入力したアドレスが正しいかの確認、迷惑メールフォルダ内に配信されていないか等を確認してください。

転送内容

必用に応じて選択

個人宛・所属事務室のお知らせ		メール1		
		本文を転送	-	本文を転送
		本文を転送	-	本文を転送
		URLのみ転送	-	URLのみ転送
	学生生活	本文を転送	-	本文を転送
	研究	本文を転送	-	本文を転送
	国際	本文を転送	-	本文を転送
	就職	本文を転送	-	本文を転送
	その他	本文を転送	-	本文を転送
	クラスウェブ更新通知	1日1回まとめて転送(19時当)		1日1回まと
	グループ更新通知	転送しない	-	転送しない

上記内容でよろしければ「確認画面に進む」ボタンをクリックして次に進んでください。

保存せずにホームに戻る 確認画面に進む

お知らせの見逃し防止



1. 明治大学で使うLMS (Meiji Mail)

Meiji Mail : 在学期間中に使えるメールサービス。入学時に1アカウントを全員に付与。



■メールアドレス

eu●●●●●●@meiji.ac.jp

学生番号の下6桁

■ID : メールアドレスと同一。

■パスワード : Oh-o!Meijiと同じ。



① 124単位以上の修得

② 4年次に12単位以上の修得

※3年次に124単位修得したとしても、4年次に最低12単位の修得が必要。

③ 英語で開講する講義科目を12単位以上修得

【英語で開講する科目の種類】

- ・type1:使用言語も教材もすべて英語
- ・type2:英語と日本語を併用

※自身の英語力や興味関心に合わせて選択。

④ 8学期間の在学

※留学期間は在学期間を含む。休学期間は含まれない。



2-2. 履修にかかわる注意事項（履修制限単位）

学年	1年		2年		3年		4年		卒業 (最低～最高単位数)
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
上限	20	20	24	24	24	24	24	24	124~184
下限	6	6	6	6	6	6	12		-



授業科目1単位に必要な学修時間（学期通算）

授業の方法	授業時間数	自習時間 (予習・復習)	合計
講義・演習	15時間	30時間	45時間
外国語・実習など	30時間	15時間	

「授業時間」と「自習時間」をあわせた学修活動で単位数を算出

- (例-1) 週に1回の講義科目が14週行われる場合 = 2単位
- (例-2) 週に2回の講義科目が7週行われる場合 = 2単位
- (例-3) 週に2回の英語科目（外国語）が14週行われる場合 = 2単位



2-2. 履修にかかわる注意事項（履修科目の選び方）

① 割り当てられた**必修科目**を確認。

	月	火	水	木	金
1限	必修		必修		必修
2限	必修	必修	必修		
3限				必修	
4限		必修			
5限					



2-2. 履修にかかわる注意事項（履修科目の選び方）

- ① 割り当てられた**必修科目**を確認。
- ② **選択必修科目**や**英語講義科目**を追加。

	月	火	水	木	金
1限	必修		必修		必修
2限	必修	必修	必修		選択必修
3限	英語講義科目	選択必修		必修	英語講義科目
4限		必修		選択必修	
5限					



①同一名称科目の複数回の履修は不可。

(例-1) 日本漫画史Aの評価が「C」で単位を修得した。
「S」評価が欲しいのでもう1度履修する

×

(例-2) 日本漫画史Aの評価が「F」で単位を修得できなかった。
再度、単位を得るために履修する

○

(例-3) 日本漫画史Aの評価が「S」で単位を修得した。
type1で開講するアニメーション文化論Aも履修する

×

②定員が設けられている科目は抽選になることも。

③上級年次の配当科目を下級年次生が履修することは不可。

(例-1) 【配当年次：1】 → 全学年履修可能

(例-2) 【配当年次：2・3】 → 2～4年生は履修可能。1年生だけ不可。

④履修登録は春学期にまとめて秋学期分も登録する。

他学部履修など、一部の科目は春学期にしか登録機会がないものも。



対 面	<ul style="list-style-type: none">・時間割に掲載されている曜日・時限で実施。・開講しているキャンパスで受講。
リアルタイム型	<ul style="list-style-type: none">・時間割に掲載されている曜日・時限で実施。・オンラインで受講。
オンデマンド型	<ul style="list-style-type: none">・時間割の指定なし。・毎週決まった曜日に配信。・オンラインで受講。

各授業の実施形態はシラバスから確認。



キャンパスを移動して受講する場合、移動時間の確保が必要。

履 修 可		履 修 不 可	
移動時間として1時限あける			
3限	中野キャンパスの授業	3限	中野キャンパスの授業
4限	移動時間	4限	駿河台キャンパスの授業
5限	駿河台キャンパスの授業	5限	駿河台キャンパスの授業
ランチモジュールに移動する		 3限と4限のあいだに 移動時間が確保できていない	
2限	中野キャンパスの授業		
ランチ	移動時間		
3限	和泉キャンパスの授業		

生田キャンパスはランチモジュールでの移動は不可。
必ず1時限分あける必用あり。



2-2. 履修にかかわる注意事項（キャンパス移動の制限）

オンライン授業の場合はキャンパス移動の時間確保は不要。ただし、注意すべき例もあり。

履 修 可		履 修 可 (注意)	
3限	対面授業 ＜駿河台キャンパス＞	3限	対面授業 ＜駿河台キャンパス＞
4限	リアルタイム型の授業 (国際日本学部開講)	4限	リアルタイム型の授業 (国際日本学部開講)
5限	対面授業 ＜駿河台キャンパス＞	5限	対面授業 ＜中野キャンパス＞

履修登録自体は可能。
4限の時間で移動が必要になるので注意。



春学期 (4/1～9/19)		秋学期 (9/20～3/31)	
S1	S2	F1	F2
<p>【履修登録】</p> <ul style="list-style-type: none">・登録期間は通常の科目と同じ。各クォーターごとの受け付けはなし。 →特に後半クォーター（S2やF2の登録忘れに注意）・S2やF2は1度も授業を受けないまま履修登録する。 →シラバスをよく確認しておく。 <p>【定期試験】</p> <ul style="list-style-type: none">・S1やF1の科目の定期試験は学期末に実施（※レポートや授業内試験は除く）。・成績が公開されるのも学期末。			

【有効活用の例】：秋学期～S1の期間にかけて交換留学した場合。
帰国直後の春学期は始まっているので春通期の科目は履修できないが、S2科目を履修することは可能。



2-2. 履修にかかわる注意事項（時間割表の見方）

クラス指定や配当年次など

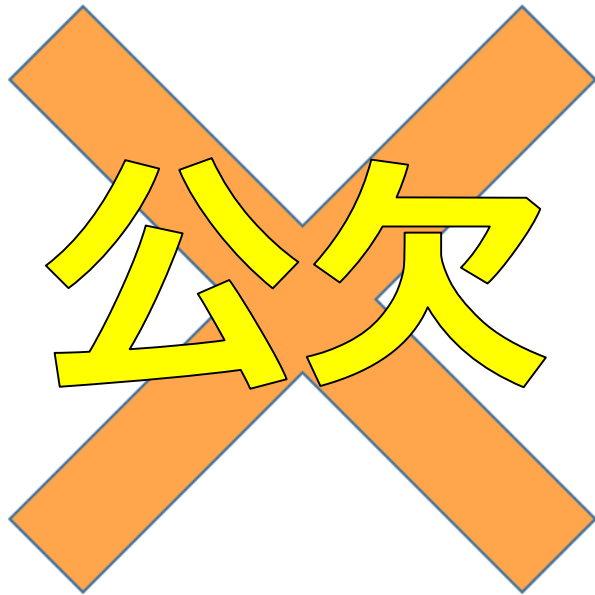
曜日	1限(9:00-10:40)				2限(10:50-12:30)					
			科目	担当者			科目	担当者		
月		ET・交換	中級入門日本語(総合)	奥村由美	S1		月1とセット	メディアリテラシーA	岸磨貴子	
	S1		月2とセット	メディアリテラシーA	岸磨貴子	S2	type1	月1とセット	日本的流通システム論A(E)	戸田裕美子
	S2	type1	月2とセット	日本的流通システム論A(E)	戸田裕美子			3年～	日本の宗教A	ワルド
				比較宗教論	ワルド				経済学A	宮本佐知子
		type1		経済学A(E)	宮本佐知子					
				経営学A	許佑旭					
火			金2とセット	TOEFL Preparation(春学期)	ルーゲン			木1とセット	TOEFL Preparation(春学期)	ルーゲン
			2年～/水2とセット	Integrated English A	デイビス			水2とセット	TOEFL Preparation(春学期)	タケダ
			金1とセット	中国語(初級)A	石黒ひさ子			木3とセット	フランス語(初級)A	小谷奈津子
			ET・交換	初級日本語(総合)	白皓			2年～	中国語(中級)A	石黒ひさ子
			ET・交換	中級日本語(総合)	林富美子			ET・交換	初級日本語(総合)	白皓
		type1		ホスピタリティ・マネジメント論A(E)	クエク			ET・交換	中上級日本語(総合)	林富美子
				多文化共生論	山脇啓造			2年～	日本漫画史A	宮本大人
				映画史概論A	瀬川裕司		type1		組織マネジメントと文化A(E)	小笠原泰
	S1	type2	金3とセット	舞台芸術論C(E)	萩原健				東南アジア地域研究A	持田洋平
	S2	type2	金3とセット	舞台芸術論D(E)	萩原健			2年～	日本の哲学A	美濃部仁
			火2と別クラス	地理学A	鳴橋竜太郎				日本語学A	田中牧郎
				国際日本学部特別講座A	馬場小百合				心理と言語A	廣森友人
								2年～	日本の文化伝統A	馬場小百合
								火1と別クラス	地理学A	鳴橋竜太郎
									国際日本学実践科目A	山脇啓造
								国際日本学実践科目C	井上洋	

他の曜日時限：
週に2回行われる授業

開講期
(クォーター科目のみ)

使用言語
type1・type2：英語講義科目
空欄：日本語で行われる科目

※時間割はガイダンス動画用のサンプルです。



通常授業における欠席は、
必要に応じて各自で教員に相談を。



定期試験の欠席のみ、考慮されることも。
病気や葬儀など認められた場合のみ。



項目	期間
抽選科目 登録期間※	4月7日（火） 10:00 ～ 8日（水） 11:00
履修登録期間	4月16日（木） 10:00 ～ 17日（金） 13:00
履修修正期間	4月21日（火） 10:00 ～ 23日（木） 13:00
履修取消期間	5月12日（火） ～13日（水）

※スポーツ科目など、一部の定員がある科目はこの期間外で受け付けているものもあります。



2-3. 成績（GPA制度） *GPA: Grade Points Average

判定	評価	点数	内容 (その科目の履修に必要とされた学習目標)	GP
合格	S	100-90	非常によく達成している	4
	A	89-80	よく達成している	3
	B	79-70	達成している	2
	C	69-60	目標の最低限は達成しているものの、 不十分な点がある	1
不合格	F	59以下	達成していない	0
	T	未受験	試験を欠席している など	0
認定	N	-		対象外



$$\text{GPA} = \frac{\text{GP} \times \text{単位数}}{\text{履修登録科目の総単位数}}$$

科目名	成績	GP	単位数	
English (Speaking) I	S	4	2	= 8
アカデミック・ICTリテラシー	S	4	2	= 8
漫画文化論A	B	2	2	= 4
グローバル開発学入門	F	0	2	= 0
国際関係論A	T	0	2	= 0
合計			10	20

GPA = 2.0



1年		2年		3年		4年	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
入学→				早期卒業① (3/26卒)	早期卒業② (9/19卒)	通常卒業 (3/26卒)

早期卒業①（1年短縮）
 2年次修了時に82単位以上を修得（卒業要件は124単位）
 2年次修了時に「S」及び「A」評価が80%以上、またはGPA3.2以上

早期卒業②（0.5年短縮）
 3年次修了時に120単位以上を修得（卒業要件は124単位）
 3年次修了時に「S」及び「A」評価が80%以上、またはGPA3.2以上

★詳細は、学部便覧で必ず確認してください



① TAによる学習支援

→国際日本学研究科の大学院生がレポートの書き方などを指導

② 専任教員によるオフィスアワー

→授業についての質問など。

③ 英語特任教員によるEnglish Conversation Hours

→留学に向けたTOEFL対策なども。



3. 学生生活全般（各種問い合わせ先）

内容	問い合わせ先	連絡先
①授業・学籍	国際日本学部事務室	03-5343-8045 gjs@mics.meiji.ac.jp
②留学	・大学間協定：国際連携事務室	03-5300-1542 kokusaik@meiji.ac.jp
	・学部間協定：国際日本学部事務室	03-5343-8045 gjs@mics.meiji.ac.jp
③奨学金	中野教育研究支援事務室	03-5343-8059
④健康診断・体調不良	診療所	03-5343-8078
⑤悩み・障がいに関する事	学生相談室	03-5343-8080